

# Global Science Tour Report (海外研修報告)

2024.3.9(Sat)~3.15(Fri)



Day 1 & 2

3/09~10

SAT SUN

# Program

8:00 中部国際空港 集合

10:20 出発

16:15 チャンギ国際空港到着、休憩

18:30 シンガポール市内にて夕食

乗り換え便までに時間があつたので、シンガポール市内を観光しました。

ガーデンラプソディ鑑賞

マリナー・ベイ・スペクトラショー鑑賞

シンボルのマーライオンも。

気温32℃の熱帯気候、めずらしい植物群、幻想的な夜の都市を堪能しました。

ガイドのサイモンさん、

ありがとうございました！



セントレアにて校長先生より激励！



シンガポール観光。熱帯の空気堪能中！

1:35 チャンギ国際空港出発 ブリスベンへ

11:35 ブリスベン空港到着、バスで市内へ

13:00 ローンパインコアラ保護区入場、昼食  
コアラ、カモノハシといった固有種  
支柱根の特徴をもった植物  
保護活動の概要を知ることができました。

15:00 ブリスベン、サウスバンク地区にて  
Brothers & Sisters Program

6班に現地の大学生1人ずつがつき、街  
ブラ。仕込みたての英語のフレーズをた  
くさん使ってコミュニケーションしまし  
た。進路の相談ができた生徒もいました。  
学生のみなさん、コーディネーターの  
Syokoさん、ありがとうございました！



現地大学生に自己紹介！伝わるかな？

18:00 ゴールドコースト着  
翌日の現地校交流に備えました。



夕食はオージー流  
Tボーンステーキ&チップス  
たくさんいただきました！

Day 3

3/11  
MON

# Program

8:30

現地校 到着  
Merrimac State High School

## Presentation

本校生徒による探究プレゼンテーション  
本研修のヤマ場のひとつ。自己紹介後、  
理数探究のテーマをプレゼンしました。



現地校の生徒や先生に探究発表中！

## Morning Teatime

オーストラリアでは朝食が軽め。  
午前中に長めの休憩をとり、おやつを  
いただきます。イギリス文化の名残。

## Science Show

by Griffith University Mr Sid  
体育館で物質の三態に関する実験を見  
せていただきました。



体育館でサイエンスショーに参加！

## Workshop

Paddle challenge  
Shaking challenge  
現地校生徒と本校生徒でグループを組み、  
速く回転する水車作成 または  
揺れに強い構造物作成 に挑みました

## 昼食

## Workshop Competition

競技会を実施。ハイレベルな戦いが繰り  
広げられました。



Shaking Challenge. 作戦の共有。

## Certificate

本日1日のサイエンスプログラム修了証  
授与されました。

14:25

現地校 出発 ブリスベン港へ

15:30

現地のスーパーマーケットWoolworthsに  
立ち寄り、お買い物の流儀を実践しました。

17:30

ブリスベンワーフ港 出発  
フェリーにてモートン島へ



フェリーでモートン島へ。

19:00

モートン島着 夕食後、休養

この日は波が高く、揺れました。

Day 4

3/12  
TUE

# Program

9:00

## Moreton Bay Marine Animal Presentation

現地レンジャーNicoleさんによる  
海洋動物・環境保護に関する講義  
クジラの頭数は保護活動により回復。

## Geomorphology Presentation

現地レンジャーNicoleさんによる  
地学講義  
植物も含めた生物多様性の理由を島の  
成り立ちから知ることができました。  
多肉植物の植樹もしました。

## Desert Safari Tour

アボリジニの聖地である砂丘を歩き、  
砂滑り。

## 昼食

## SDGs Walk & Presentation

現地レンジャーJoshさんによるモートン  
島SDGs講義  
SDGsという言葉がうまれる前から実  
践されてきた持続可能な活動を知る  
ことができました。

## ECO action plan

## Presentaion & Discussion

日本の地域の課題を発見し、解決案を  
発表しました。クィーンズランド大学の  
David Niel先生に同席いただき、白熱し  
た質疑応答が行われました。

18:00

## 夕食

19:00

## 野生イルカの餌付け体験

その後、ビーチバレーを楽しむ生徒も。



Nicoleさんによる講義。ジュゴンは象の仲間！



多肉植物の植樹。思いを込めて。



David先生からの鋭い質問に答えます。



野生イルカに出会うことができました（写真は撮れず・・・）。

Day5~7

3/13~15

WED FRI

# Program

9:00

Tanga Eco Challenge

班別フィールドワーク  
昨日の講義、現地の方へのインタビュー  
現地の看板資料から得られる知識を組み  
合わせ、20の問題に解答しました。



11:30

Closing Ceremony  
Global Link Queensland Connection  
修了証を授与されました。



フィールドワークミッション（ワクワク）。

現地レンジャー Nicoleさん Joshさん  
UQ David Niel先生  
前田さん、吉村さん、田中さん  
お世話になりました。  
ありがとうございました！

昼食



モートン島は快晴！フィールドワーク日和。

14:30

モートン島 出発  
フェリーにてブリスベンへ

16:00

ブリスベン着  
Skygate Centreに立ち寄りお買い物。  
そろそろ日本へのお土産を考え始めます。



1人1人に修了証が授与されました。

18:00

夕食後、休息

9:15

Queen Street Mallにてお買い物。  
英語を存分に使う最後のチャンス。



12:00

ブリスベン空港着  
オーストラリアに別れを告げ、日本を目指  
します。  
4日間ガイドして下さったYokota  
Hirokoさん、ありがとうございました！

14:45

ブリスベン空港発 シンガポールへ

20:35

チャンギ国際空港着  
乗り換え便まで空港で過ごしました。



Queen Street Mall 日本へのお土産、  
何にしようかな？

1:20

チャンギ国際空港発

8:30

セントレア着  
解散式の後、家路へ着きました。

- ツアー途中、日本とのささいな違いを見つけ「なぜ？」と理由を考えるようにしたら、帰国後も「日本ではなぜこうなのだろう？」と考える自分がいた。当たり前を疑う視点を持てるようになったし、いわゆる「グローバルな視点」とはこのようなことかな、と思った。
- 海外とは、遠くて難しいものと思っていたが、実際に行ってみると人が生活して、会話するという普通のくらしがあった。
- コミュニケーションは楽しかったと思うことと、悔しかったと思うことをそれぞれ体験した。

悔しかったこと → 店員さんと話せなかったこと、先生の話が理解できなかったこと、お礼がうまく言えなかったこと



環境科学の大家David Niel先生

ご指導くださり、ありがとうございました。達成感と課題を持ち帰ることができました。



シンボルモニュメント付近は、立ち入り制限が... 遠巻きのアングルです。



夜と早朝のビーチバレーで、クラスの絆が深まりました。



現地校での交流のようす。TeatimeやLunchでたくさん会話ができました。